

本部名：高原町地域学校協働本部

連絡先：高原町教育委員会教育総務課
TEL：0984-42-1484
FAX：0984-42-3969

1 活動の概要

対象学校名	高原町立高原小学校、広原小学校、狭野小学校、後川内小学校、高原中学校、後川内中学校（町内全6校）
活動分野	登下校見守り、あいさつ、読み聞かせ、学習支援、行事、環境、地域行事参画 など
【主な取組】	○登下校時見守り活動：交通指導（通年）、あいさつ運動（毎月2のつく日）、おたすけハウス ○読み聞かせ活動：各学校（通年）、学習支援（通年）、町行事支援（通年） ○学習及び行事支援・朝自習・環境整備：各学校（通年）、運動会等行事（主に8月～11月）
【連携・協働している機関】	P T A、地域ボランティア員、交通指導員、民生委員、高齢者団体、郷土芸能保存会、公共機関、日本赤十字、読み聞かせ団体、地域婦人連絡協議会、食改善団体、スポーツ推進委員連絡協議会、企業
	○地域学校協働活動推進員1人（社会教育指導員） ○ボランティア登録者数 約180人

2 特色ある取組の紹介

① 「教育委員会発行広報誌『友遊』による地域学校協働活動の組織づくり」



《ここがイチオシ！本部自慢！》

全町民に対し、協働活動を紹介するとともに学校・行政から地域連携会議を開催

○ 活動内容

- ・「友遊」に協働コーナーを設け、全町民に活動の様子や必要性を伝えている。（年4回発行）
- ・地域と学校の協働を促進するために、高原中学校が主となり第2回「地域とともにある学校づくり推進における調査研究推進会議」を開催した。さらに、行政としては本部設置に係る準備委員会を立ち上げ、組織づくりの会を開催した。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・協働の必要性や意義が理解できた。これからは、学校のニーズに対して、行政の立場からも公民館活用の在り方など考えていく必要がある。（推進員）
- ・様々な立場の人が一堂に会したことにより、それぞれの立場からの気づきに繋がった。徐々に組織化を図るとともに、高原町としての取組を構築する。



【「友遊」紙面】



② 「学校と地域が協働で取り組む主体的な活動」 (推進員)【中学校での熟議】



《ここがイチオシ！本部自慢！》

各学校の行事等への多角的な参画～読み聞かせ・朝自習・昔の遊び等

○ 活動内容

- ・地域住民と子どもたちの交流は「心が安らぐ場」～ICTの効果的な活用
- ・小学校1年生が新入予定児童や地域の方を交えて、ICTを使って学校紹介や地域の方への感謝を伝える場を設け、その後、昔の遊び体験を一緒に行った。（全学校で様々な交流体験実施）

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・昔の遊びや農業体験は、地域の高齢者団体や保護者、関係者によって和気あいあいとした中、心豊かな体験活動が実施できている。



【活動の様子】

(推進員)